

## 臨床研究実施のお知らせ

現在、当院において下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する方で、当院ご入院中の診療情報を臨床研究目的に使用されることをご希望されない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

### 1. 臨床研究名

認知症者における行動心理症状と認知機能、日常生活活動との関連性の検討

### 2. 臨床研究倫理審査小委員会承認番号／承認日

承認番号 612／ 承認日 2025 年 4 月 17 日

### 3. 研究責任者名（所属と職位）

作業療法士 横井 <sup>よこい</sup> 賀津 <sup>かつし</sup> 志（大阪公立大学大学 教授）

### 4. 研究の目的

本研究の目的は①認知症者さんの BPSD\*がどのようなクラスター（症候群）で構成されているかを明らかにし、②クラスター分類された BPSD と日常生活活動障害、認知機能との関連性およびそれらの経時的変化を明らかにすることです。

\*…認知症に伴う BPSD（Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia）は、認知症の人々が経験する行動的・心理的な症状のことです。具体的には、攻撃的な行動、不安やうつ、幻覚や妄想などが挙げられます。これらの症状は、認知症が進行するにつれて現れることが多く、患者さんやそのご家族にとって生活が困難になる原因となることがあります。

### 5. 本研究の対象期間

2025 年 3 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで。

### 6. 本研究の対象となる方

回復期リハビリテーション病棟に入院する患者さん

## 7. 本研究で使用する診療情報

### ○入院時データ

- ・ 基本属性  
(年齢, 性別, 診断名, 入院期間)

### ○入院時と退院時データ

- ・ 認知機能評価
- ・ BPSD 評価
- ・ 日常生活自立度

## 8. 個人情報保護への配慮

- ・ 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報を全て削除し、第3者にはどなたのものか一切わからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- ・ 患者さんの個人情報と、匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳密に管理し、研究の実施に必要な場合にのみ参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。

## 9. 診療情報の他研究機関への提供の有無／提供方法

連結情報は **Research Electronic Data Capture(REDCap)** システムを用いて収集・管理し、他研究機関等には一切公開いたしません。

## 10. 研究成果の公表について

本臨床研究を通じて得られた研究成果は、リハビリテーション医療への貢献のために、日本作業療法学会、日本老年精神医学会、認知症ケア学会にて発表させて頂く予定です。この場合にも、研究に参加して頂いた患者さん及びご家族の人権・プライバシーを厳守いたします。

## 11. 利益相反

本研究では利益相反関係にある企業などはありません。

## 12. お問い合わせ先

本研究についてご不明な点やさらに詳しい説明をお聞きになりたい場合等は、下記研究担当者までいつでも遠慮なくご連絡下さい。

<研究担当者>

氏名	<small>やまぐち たくや</small> 山口 拓也
職種	作業療法士
所属部署	鶴巻温泉病院リハビリテーション部
連絡先	0463-78-1326

以上